

臨時休業中の学習課題・学習の進め方

小原田中『家庭学習ナビ』

郡山市立小原田中学校

今を頑張り抜くことの大切さ

臨時休業が続く中で、「勉強のやり方がわからない」「やる気がおきない」と思いながら生活している人は少なくないと思います。誰だってこの臨時休業を普通に受け入れ、思い通りに生活することは難しいはずです。先が見通せない今だからこそ、改めて原点に立ち戻り、『なぜ勉強するのか？』を考え直してみましょう。

勉強を通して知識を学び、さまざまな能力や技術を身につけていきます。同時に勉強の過程を通して得られる達成感や自らの頑張りによって、次への自信や意欲、向上心につながっていきます。後になってから“勉強しておけばよかった”と後悔することのないように、『今を頑張り抜くこと』をお互いに確認して前に進みましょう。

家庭学習で身につけて欲しい力

自分で学習や生活を改善しようとする”自己マネジメント力”です。そのために、5つのチェックポイントで自分自身を見つめ直してみましょう。

1. 自分の勉強面や行動面において、得意分野と苦手分野は何かを確認する。
2. 得意分野をさらに伸ばすために、苦手分野を克服するためにやるべきことは何かを具体的に書き出す。(1日の生活スケジュールを書いて掲示する。)
3. 自分で考えた計画をもとに実行する。(行動する。)
4. できたこと、できなかったことを振り返る。
5. 不十分だと思ったことがあれば、再度計画を立て直し実行する。

以上の5つのチェックポイントをもとに、毎日あるいは数日単位で自分の取り組みを見直ししながら、自己マネジメント力を身につけていって欲しいと思います。

臨時休業中の課題と学習の進め方

- 1 『1冊のノート』を配付します。
- 2 前に配付され現在取り組んでいる学習教材(1年「ブリッジ1」、2・3年「5科レビュー」)を徹底してやり抜こう。
 - ア 多くの問題に手を出すよりも、一冊の問題集を徹底して取り組む。
 - イ 配付されたノートを使って、繰り返し問題に取り組む。
 - ウ 解答を確実にやり、間違ったりできなかったりした問題を自分なりに調べて解決する。その時に間違った問題をノートにやり直すなど、ノートを活用する。
 - ウ 一通りやり終わった生徒は、再度問題を解き、ノートに答えを書く。2回目の問題練習にチャレンジする。
 - エ 自力解決できないものは、学校再開後、先生に聞いて解決する。わからないことがあったときが、ステップアップの始まりである。
- 3 問題集のやり直し以外にも、自主学習用にノートを活用する方法もある。